

平成26年春季講演会 講演プログラム

日時：2013年5月27日（月）、28日（火）
場所：広島国際会議場（広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内）
5月27日（月）

時間	表題	講演者	著者
【第1会場】			
一般講演			
09:00～09:20	海洋において船舶が遭遇するフリカ波の統計的予測	○石黒 仁規, 山口 悟, 新開 明二	
09:20～09:40	大波高の波浪発生確率が船体応答の長期予測に及ぼす影響	○三宅 成司郎, 箕浦 宗彦	
09:40～10:00	大洋を航行する船舶の渡波性能と海洋波の予測	山口 悟, ○新開 明二, 和泉 貴之, 窪田 哲也	
10:00～10:20	気象・波浪大規模予測モデルによるインド洋におけるウェザールーティングの開発	○嶋田 隆一, 高橋 桂子, 塩谷 茂明	
10:20～10:40	船舶の最適航路選定の自動化に関する研究	郭 騰飛, ○田畑 幸輝, 古川 芳孝, 青木伊知郎	
11:00～11:20	東シナ海の水質輸送と生態系のシミュレーション	○小松田 真二, 多部田 茂, 中谷 裕介, 段 隆暉	
11:20～11:40	海の除染：マイクロバブルと微生物活性を利用した海底堆積汚泥からの放射性セシウムの浮出	○岡本 強一, 遠山 岳史	
13:00～14:00	総会		
14:00～14:30	表彰式		
14:40～15:40	論文賞受賞記念講演		
16:00	18:00 特別企画 海事業の未来と理系女子		

【第2会場】

若手講演			
08:40～09:00	スタラバ処理後の廃水を用いたエマルジョン燃料の燃焼特性	○宮地 慧, 高山 教好	
09:00	09:20 スタラバ水噴霧露温度によるNO2の溶解特性	○中村 和裕, 高山 教好	
09:20	09:40 船舶排ガスを対象とした大気拡散予測モデルの開発	○高山 教好, 塩谷 茂明	
09:40	10:00 神津島波力発電実証試験海域において2011年と2012年に観測された波浪特性	○清松 啓司, 早稲田 卓爾	
10:00	10:20 波の非線形な時間発達を考慮した新しい造波手法	○宝谷 英貴, 早稲田 卓爾, 谷澤 克治	
10:20	10:40 海洋エネルギー利用に向けた柔軟発電デバイスの開発とその発電特性	○東 翔太, 渡邊 隆太, 陸田 秀実, 田中 義和, 土井康明	
11:00	11:20 柔軟発電体の理論解析方法に関する研究	○尾古 卓也, 田中 義和, 陸田 秀実, 福中 良和	
11:20	11:40 海流発電タービンの発電特性に関する研究	○徳永 結乎, 岩下 英嗣, 白澤 克年, 新竹 種	
11:40	12:00 浮体式洋上風力発電施設の架台滑動式据付方法の可能性について	○木福 久義, 星野 和信, 宮田 修, 大山 光雄, 三村 正	
12:00	12:20 最大波高の極値推定手法について	○和田 良太, 早稲田 卓爾	
一般講演			
16:00～16:20	矩形浮体における波強制力解析に対するMPS法の適用性に関する研究	○笹原 裕太郎, 増田 光弘, 南 清和, 増田 光一	
16:20～16:40	完全波吸収のための2次元浮体対の外部力学系の特性	箕浦 宗彦, ○宮崎 佑基	
16:40～17:00	波浪中での運動エネルギー最大化を目的とした浮体形状に関する研究(その2)	○岡田 尚樹, 西澤 峻也, 村井 基彦	
17:00～17:20	VIM現象現実に資するMPS強制動揺試験の数値解析	○大西 世紀, 藤原 敬文, 浅沼 貴之	
17:20～17:40	組立式台船を利用した自己改良式土運船舶 第3報—実証実験実施のための実験的研究—	○嗣谷 祐司, 堤 俊輔	

【第3会場】

若手講演			
08:40～09:00	船体機間部における補強構造のトポロジー最適化	○大福 裕史, 川崎航平, 竹澤 晃弘, 北村 亮, 香下 治記, 中山 元彦, 大槻 康明	
09:00	09:20 メッシュフリー法を用いた防撓パネルの幾何座屈解析に関する研究	○岸本 裕太, 田中 智行, 岡澤 重悟	
09:20	09:40 メタンハイドレート掘削用浮体とその係留索の検討	○栗木 雅夫, 前田 正広, 吉川孝男	
09:40	10:00 FE解析による側面すみ肉溶接継手の静的強度評価	○津村 秀一, 後藤 浩二	
10:00	10:20 ホットワイヤ・レーザ溶接法を用いたプライマー塗装鋼板すみ肉溶接時の溶接欠陥発生防止技術	○原田 大記, 山本 元道, 篠崎 賢二, 門井 浩太	
10:20	10:40 多目的構造最適化における自己組織化マップを用いた評価手法の検討	○金谷 洗希, 川村 恭己	
11:00	11:20 溜りの影響を考慮した自動配管設計	○安藤 悠人, 木村 元	
11:20	11:40 配管工事におけるパイプ配管計画の自動生成に関する研究	○進藤 翔平, 木村 元	
11:40	12:00 津波シェルターに作用する津波力低減効果に関する研究	○藤本 正也, 藤井 俊輔, 陸田 秀実, 土井 康明	
12:00	12:20 海難事故防止のための船評価法に関する基礎的研究	○増田 光弘, 大谷 育徳, 南 清和	
12:20	12:40 メンブレン式FLNGのスロッシング防止法に関する研究	○鈴木 良介, 荒井 誠, 安藤 孝弘, 岸本 直彦	
16:20～18:00	OSS：船舶海洋工学分野における日韓協力の将来を考える(英語によるセッション) (詳細は学会ホームページにて案内)		

【第4会場】

若手講演			
08:40～09:00	船尾改良による漁船の抵抗低減効果に関する研究	○石田 晃大, 陸田 秀実, 土井 康明	
09:00	09:20 船の上部構造物の風圧抵抗に及ぼす隅切り及びテールの影響	○何 天翼, 李 儀, 水谷 圭介, 池田 良徳	
09:20	09:40 自動車運搬船の喫水・トリムの推進性能への影響に関する研究	○柳原 直人, 辻本 勝, 添澤 良平	
09:40	10:00 船底空気循環槽による摩擦抵抗低減に関する研究	○古尾 篤史, 池田 良徳	
10:00	10:20 A new method to predict the propeller body-force distribution for modeling the propeller in viscous CFD code without potential flow code	○Tokgoz Emel, Kazuhiro Kuroda, Wei Yan Naing, Yasuyuki Toda	
10:20	10:40 Nominal wake fluctuation due to waves -Volume mean and distribution based on CFD and PIV-	○Ping-Chen Wu, Hamid Sadat-Hosseini, Stern Fred, Yasuyuki Toda	
11:00	11:20 突水路を航行する船の当て舵と針路安定性に及ぼす風の影響	○綱井 裕真, 安川 宏紀	
11:20	11:40 On the added-mass and damping of a modified wigley hull with forward speed	○何 広華, 柏木 正	
11:40	12:00 A new slender-ship theory for oscillating ships with forward speed and its numerical solutions	○Xin Wang, Masashi Kashiwagi	
12:00	12:20 波エネルギーの変換により動揺抑制する小型船の解析	○鶴 佳樹, 前田 輝夫, 木下 健, 北澤 大輔	
12:20	12:40 地面効果内で飛行する翼及び全機空力特性に関する研究	○伊藤 悠真, 岩下 英嗣	
一般講演			
16:00～16:20	CFDの結果を用いた曳き波再現法と曳き波中の小型船の運動計測	○黒田 貴子, 小林 寛, 宝谷 英貴, 谷澤 克治	
16:20～16:40	H ₂ O-制御を用いたフィンスタビライザによる船舶の横揺れ制御	坂本 英樹, ○戸田 勝彦	
16:40～17:00	傾斜船の横波中動揺シミュレーション手法の構築	橋本 博公, ○河村 昂帆, 末吉 誠	
17:00～17:20	追波中波乗り境界の推定手法について	○牧 教生	
17:20～17:40	非線形な復原力特性を持つ船舶に対する不規則横波中横揺れ現象についての研究	○牧 教生	

【第5会場】

一般講演

09:00 ~ 09:20	可変深度型生質の係留システムに関する研究	○北澤 大輔, 清水 博紀, 水上 洋一
09:20 ~ 09:40	揚降離着水オペレーションの安全性評価に関する研究	○大坪 和久, 佐藤 宏, 石田 圭, 正信 聡太郎, 藤原 敏文
10:00 ~ 10:20	氷海域における浮体式開発システム基本計画支援ツールの開発	○藤原 敏文, 山本 謙司, 齊藤 昌嗣, 宇都 正太郎, 大坪 和久, 松沢 孝俊, 浅沼 貴之
10:20 ~ 10:40	平組氷中を來回航行する氷海船舶の水荷重分布の数値計算	○澤村 淳司
10:40 ~ 11:00	氷中における位置保持技術について	○大坪 和久, 下田 泰人, 若生 大輔, 金田 成雄, 川並 康嗣, 宇都 正太郎, 松沢 孝俊, 浅沼 貴之
11:20 ~ 11:40	モノコラムハル型浮体に働く水荷重評価について	○大坪 和久, 下田 泰人, 若生 大輔, 金田 成雄, 宇都 正太郎, 松沢 孝俊, 浅沼 貴之
11:40 ~ 12:00	マネージドアイス中で掘削船に働く水荷重評価試験について	○大坪 和久, 下田 泰人, 若生 大輔, 金田 成雄, 宇都 正太郎, 松沢 孝俊, 浅沼 貴之
12:00 ~ 12:20	マネージドアイス中で掘削船に働く水荷重の数値解析	○大坪 和久, 大坪 和久, 宇都 正太郎, 泉山 耕, 松澤 孝俊, 浅沼 貴之
16:00 ~ 16:20	Three dimensional dynamics of a cantilevered pipe discharging fluid with a nozzle at sea	Shuai Meng, ○Hiroyuki Kajiwara
16:20 ~ 16:40	海棲哺乳類の海中音響観測とその解析	○有馬 正和, 小菅 雄紀, 櫻田 顕子, 梅田 直哉, 赤松 友成, 上田 諭実, 水口 博也, 藤内 裕史
16:40 ~ 17:00	パーチャルモアリング用円盤型水中グライダーの開発 —実用機の建造と実海域試験—	○中村 昌彦, 伊藤 謙, 小寺山 亘, 稲田 勝, 野田 康士朗, 丸林 賢次, 藤原 壽生, 青島 陽
17:00 ~ 17:20	「ちきゅう」水中テレビカメラシステム搭載型離脱式小型ROVの開発	○金野 裕久, 大坪 和久, 宇都 正太郎, 泉山 耕, 松澤 孝俊, 浅沼 貴之
17:20 ~ 17:40	グライダー型水中ピークルの初期滑空状態に関する研究	山口 悟, ○黒岩 幸太郎

【第6会場】

一般講演

09:00 ~ 09:20	ひずみ計測をもとにした衝撃外力、構造応答の逆解析に関する研究	○李 鵬, 前田 正広, 吉川 孝男
09:20 ~ 09:40	初期不整が船体上部構造物の前後振動に及ぼす影響	○安澤 幸隆, 西郷 康平
09:40 ~ 10:00	ナックルモデルにおける応力変化に対する幾何形状の影響に関する一考察	○日本貴 秀一, 後藤 浩二
10:00 ~ 10:20	軸圧縮を受ける海洋フレキシブルパイプのBifurcation解析に関する研究	○安澤 幸隆, 佐藤 武
10:20 ~ 10:40	サドンゲートメントを受けるバルクキャリアの残存船体最終強度評価手法に関する検討について	○山田 安平
11:00 ~ 11:20	表面き裂進展解析を用いた溶接継手の疲労強度評価法に関する研究	○田中 智行, 高成田 浩輔, 岡田 裕, 福澤 重臣
11:20 ~ 11:40	塑性変形の繰返しを考慮した材料境界を用いた疲労き裂伝播シミュレーション	○熊田 順一, 大石 陸平, 和田 真樹
11:40 ~ 12:00	重合メッシュ法を用いた溶接継手の疲労き裂進展予測(第2報) 溶接残留応力を考慮した疲労き裂進展解析	○毛利 雅志, 楠本 裕己, 荒川 幸次
16:00 ~ 16:20	実海域掘削データのドリルパイプ疲労累積推定への活用について	○井上 朝哉, 勝井 辰博
16:20 ~ 16:40	Study on the loading sequence based on Storm model by considering weather routing for fatigue assessment of ship structure members	○Fredhi Agung Prasetyo, Naoki Osawa
16:40 ~ 17:00	疲労強度への高周波影響を評価するための疲労試験装置の開発	○大沢 高樹, 中村 哲也, 山本 規雄, 澤村 淳司
17:00 ~ 17:20	小振幅荷重を重畳した繰返し荷重下の疲労き裂伝播について	○角 洋一, 高岡 伶史, 早川 銀河
17:20 ~ 17:40	重畳応力条件下における疲労き裂伝播挙動解析 —平均応力の伝播挙動に及ぼす影響に関する検証—	○松田 和貴, 村上 幸治, 杉野 弘樹, 後藤 浩二

時 間	表 題	著 者
5月28日 (火)		
【第1会場】		
一般講演		
09:00 ~ 09:20	海上輸送ネットワークシステムの分析からの一考察	新聞 明二, 山口 悟, ○山田 真誠, 富田 英輝
09:20 ~ 09:40	2010年全国貨物純流動データを用いた生活圏単位の輸送機関分担率推定	○藤田 剛広, 松倉 洋史, 大和裕幸
10:00 ~ 10:20	冷媒の凝縮温度低下に LNG BOG を利用する高効率空調システム	吉林 義弘, ○山田 一俊, 大澤 昭
10:20 ~ 10:40	Floating LNG向け取水システムに係わる簡易評価法の開発 —第1報— 上端動揺の影響に関する実験的研究—	○田中 誠, 山本 郁人
10:40 ~ 11:00	Floating LNG向け取水システムに係わる簡易評価法の開発 —第2報— VIVの影響に関する簡易評価プログラムの開発—	○藤原 智, 正信 聡太郎, 清水 功一
11:20 ~ 11:40	船体上部構造物の風圧抵抗低減に関する研究	○齋藤 裕樹, 鈴木 和夫, 増田 聖始, 廣田 和義, 高井 智祐
11:40 ~ 12:00	航洋船舶の海上風環境評価システムについて (続)	三井 哲夫, 山口 悟, ○新聞 明二
13:00 ~ 13:20	A study on interaction effects between hull and accommodation on air resistance of a ship	○Ngo Van Ho, Yoshiko Ikeda
13:20 ~ 13:40	チップ船に備く風圧力低減の試み	○水谷 圭介, 新井 大介, Ngo Van Ho, 池田 良徳

OS3: 船舶における風の利用・制御技術 セッションオーガナイザー: 大内一之		
13:40 ~ 16:00	大型コンテナ船の風圧抵抗低減に関する研究 オートジャイロロケットによる船舶推進について 84バルカー型ウィンドチャレンジャーの概念設計 次世代型風力推進船における翼型縦帆列の推進性能予測とその向上 帆装バルカーの波浪中横揺れ性能と帆による減揺制御 帆走船舶の最適航路設計 最適航海計画支援システム「ECoRO」による省エネ運航効果とその評価手法の検討	大内 一之, ○田中 良和, 高品 純志, 松原 直哉 ○伊藤 政光, 渡辺 幸夫, 境 善行, 竹内昌弥 大内 一之, ○金井 亮浩, 玉島 正裕, 石田 伸一郎 ○宮坂 飛大, 中島 卓司, 二瓶 泰範, 土井 康明 ○芳村 康男, 中村 充博 ○内野 岳, 西田 智哉, 早稲田 卓爾 ○佐藤 直子, 松浦 智明, 三輪 宣明, 山本浩之, 小林 充, 加藤 敏幸, 大津 結平, 石田 春樹, 庄司 りり, 高橋恭子

【第2会場】		
一般講演		
09:40 ~ 10:00	データベースを活用した衝突海難のリスク解析に関する研究	○藤田 岳思, 崎崎 健悟, 田村 由佳, 山本 真也
10:00 ~ 10:20	AIS及びARPAを用いた海上交通流の取得手法	○工藤 潤一, 伊藤 博子, 森 有司
10:20 ~ 10:40	AIS情報を用いた沿海海域における船舶の濃度頻度の推定	○伊藤 博子, 石村 恵以子, 工藤 潤一, 森 有司
10:40 ~ 11:00	ボンド推進船の出入港時の換船安全性評価に関する研究	浅島 陸志, ○小林 英一, 世良 亘
11:20 ~ 11:40	震災時の船舶による陸上電力供給システムの展望と課題	○金子 仁, 津金 正典, 青木 秀憲, 坂本 研也
11:40 ~ 12:00	津波被害軽減のための可動式防波壁に関する基礎的研究	○増田 光弘, 浜田 英外, 南 清和, 増田 光一

OS2: 海事防災 セッションオーガナイザー: 小林英一		
13:00 ~ 16:20	「ちきゅう」による東北地方太平洋沖地震源域に設置された孔内観測装置について 新設・広角反射法地質探査 岸壁近傍に係留された船舶の津波防災・減災対策について 備置瀬戸海域における新想定モデル津波シミュレーション 新想定津波下での船舶海域における船舶避難に関する研究 大阪湾における津波来襲時の海上交通流について AISデータを用いた大津波時の船舶の避難状況解析 —2011年東北地方太平洋沖地震大津波時の事例— Trial maneuvers based collision avoidance between anchorage areas using mathematical maneuvering group (MNG) model and automatic identification system (AIS) data Bridge resource simulator - A new tool for ship accident analysis	○難波 康広, 許 正憲 ○佐藤 社, 野崎 暉, 高橋 成実, 三浦 誠一, 小平 秀一, 金田 義行 ○増田 光弘, 南 清和, 増田 光一, 居駒 知樹 ○谷口 裕樹, 小林 英一, 高瀬 重信, 越村 俊一, 村山 雅子 ○村山 雅子, 小林 英一, 谷口 裕樹, 越村 俊一, 大澤 輝夫, 高瀬重信 ○村山 雅子, 小林 英一, 谷口 裕樹, 太田 進, 越村 俊一 牧野 秀成, ○小林 英一, 長谷川 和彦 ○I Putu Sindhu Asmara, Eiichi Kobayashi, Nobukazu Wakabayashi, Ketut Buda Artana, A. A. B. Binarjyana, Trika Pitana ○Zohair Ibm Awul, Kazuhiko Hasegawa

【第3会場】		
OS1: 船舶操縦運動推定法の最近の進展 セッションオーガナイザー: 安川宏紀		
09:00 ~ 11:20	Cbシリーズ船型船の操縦性能 EVLCC2船の操縦運動シミュレーション 操縦流体力係数の2次モデルと3次モデルの比較検討 船体の主要目のみを用いた操縦流体力係数の簡易推定式 横傾斜を含む4自由度操縦運動数学モデルの検討 コンテナ船の重心高さが操縦性能に及ぼす影響の実験的検討について 一般講演 11:20 11:40 自由航走機型試験における舵効き修正について 11:40 12:00 二層水域を航行する船体に作用する造波流体力について	米舛 勲, 平田 法隆, ○安川 宏紀 米舛 勲, 平田 法隆, ○安川 宏紀 ○米舛 勲, 伊藤聡志, 安川宏紀 ○古川 芳孝, 名切 恭昭, 茨木 洋孝 ○寺田 大介, 安川 宏紀, 古川 芳孝 ○芳村 康男, 福井 洋, 横田 大武, 矢野 大行 ○上野 道雄, 塚田 吉昭 ○佐野 得昭, 國武 芳規, 安川 宏紀

OS4: 水槽試験の今後 セッションオーガナイザー: 大和裕幸		
13:00 ~ 15:40	旋回運動する自動車模型の曳船水槽試験 高速船の操縦流体力係数把握のための旋回運動試験 肥型船の波浪中抵抗増加に及ぼす波高影響に関する水槽試験結果 試験水槽における計測精度の維持・管理および将来展望 ロボット水槽構想と異種計測データの統合管理 水槽試験の今後—長崎水槽の100年を顧みて— 大学水槽の役割	○中島 卓司, 藤本 創, 土井 康明, 岡田 義信, 興沢 隆秀, 坪倉 誠 ○平田 法隆, 安川 宏紀 ○安川 宏紀, 池添 修自 ○川北 千春, 高野 真一 大和 裕幸, 徳方 和夫, 櫻本 昌一, 土屋 好寛, 廣行 泰河, 木村 彰吾, 長谷川 嵩, ○河野 裕 ○土岐 威二 ○日野 孝剛

一般講演		
15:40	～ 16:00	自由航走模倣試験のための補助推力装置の開発 ○塚田 吉昭, 上野 道雄, 宮崎 英樹, 瀧本 忠敬
16:00	～ 16:20	簡便で分かり易い試運転解析法とその応用 ○比木 紀幸
16:20	～ 16:40	将来のための性能評価技術についての考察 ○小川 剛孝, 高木 健

【第4会場】

一般講演		
09:00	～ 09:20	燃費最適解を用いたCPP翼角制御アルゴリズムの開発 ○谷澤 克治, 上野 道雄, 北川 泰士, 梅田 直哉, 松長 泰典
09:20	～ 09:40	翼角可動模型CPPを用いた燃費最適化翼角制御アルゴリズムの検証実験 ○北川 泰士, 谷澤 克治, 平田 幸一, 塚田 吉昭, 深澤 正樹, 鈴木 洋一, 梅田 直哉
09:40	～ 10:00	実船試験による燃費最適化翼角制御アルゴリズムの検証 ○北川 泰士, 谷澤 克治, 平田 幸一, 上野 道雄, 梅田 直哉, 深澤 正樹, 小宮 俊次
10:00	～ 10:20	内航R〇/R〇船に装備した空気調清法システムの実航中の省エネ効果 ○山崎 啓市, 田中 寿夫, 長井 裕幸, 日夏 宗彦, 岸本 雅裕
10:40	～ 11:00	限界小翼面積プロペラの研究 第1報 小翼面積プロペラの設計と模型実験 山崎 正三郎, 岡田 善久, 蓮池 伸宏, 山本 雅貴, 船井 弘平, 岡崎 全佑, 三嶋 孝洋, 川崎 正洋, 〇片山 健太
11:00	～ 11:20	限界小翼面積プロペラの研究 第2報 小翼面積プロペラの実船実験 山崎 正三郎, 石原 泰明, 大野 吉造, 藤井 啓太, 西江 徳人, 〇立川 拓也, 岡崎 雅史
11:20	～ 11:40	船尾変動圧力に及ぼすチップレークの影響 第1報 バックワードチップレークによる船尾変動圧力減少量の推定式 山崎 正三郎, 〇岡崎 全佑, 三嶋 孝洋, 川並 康剛, 右近 良孝
11:40	～ 12:00	弾性可変ピッチプロペラの流体力学的性能に関する基礎的研究 ○金丸 晃, 土井 一真, 安東 潤
13:00	～ 13:20	RANS simulations of podded propulsor in model and full scale ○坂本 信品, 川並 康剛, 大橋 訓英, 宇都 正太郎
13:20	～ 13:40	RANS simulations of twin-skeg container ship with podded propulsor by unit-based self propulsion analysis ○坂本 信品, 川並 康剛, 大橋 訓英, 宇都 正太郎
13:40	～ 14:00	重合格子技術と非線形最適化理論を導入したCFD援用最適省エネルギーデバイス設計法 ○田原 裕介, 金井 亮浩, 新部 将司
14:00	～ 14:20	Numerical and experimental study on wake scaling of twin-skeg ships ○大森 拓也, 越智 文俊, 須藤 康弘, 長屋 茂樹
14:20	～ 14:40	Numerical analysis of flow fields in a waterjet duct ○Takamori Hino, Masatoshi Hirota
14:40	～ 15:00	Study of scale effect on CRP by viscous CFD ○藤澤 竹春
15:00	～ 15:20	海技研の重合格子システムUP_GRIDを用いたシャフト・ブラケットつき船体まわり流れの計算 ○児玉 良明, 大橋 訓英, 小林 寛, 平田 慎行
15:20	～ 15:40	A new method to predict the propeller body-force distribution for modeling the propeller in viscous CFD code without potential flow code ○杉森 心平, 松村 清重, 甲斐 雄基
15:40	～ 16:00	非定常時刻歴船体運動解析を用いた船体弾性応答解析 (その3) ○小早川 広明, 橋本 裕己, 長島 智樹, 根木 勲, 齋藤 安幸

【第5会場】

一般講演		
09:00	～ 09:20	潮流発電装置に及ぼす生物汚損影響に関する基礎的研究 ○経塚 雄策, 伊田 匡志, 青柳 洋平, 勝山 一朗, 小林 聖治, 井川 周三
09:20	～ 09:40	プロジェクトングウォール付振動水柱型波力発電装置の一次変換性能に関する検討 ○宮崎 剛, 大瀧 弘毅, 松浦 正己, 増田 光一, 居駒 知樹, 大森 光
09:40	～ 10:00	プロジェクトングウォールがOWC型波エネルギー変換装置の一次変換性能に与える効果—第2報 浮体動揺の影響— 木原 一穂, 金谷 泰邦, 居駒 知樹, 大森 光, 増田 光一, 大瀧 弘毅, 〇田口 裕之
10:20	～ 10:40	TLP型洋上風力発電の設計と水槽試験を通した6自由度運動特性に関する研究 二瓶 泰範, 〇松浦 みどり, 村井 基彦, 飯島 一博, 居駒 知樹
10:40	～ 11:00	Spar型浮体式洋上風車の設計と水槽試験を通した6自由度運動特性に関する研究 二瓶 泰範, 居駒 知樹, 〇幸前 徳彦, 佐藤 史弥, 村井 基彦, 飯島 一博
11:00	～ 11:20	セミサブ型浮体式洋上風車の6自由度運動特性に関する研究 〇武井 美樹, 村井 基彦, 佐伯 秀真, 二瓶 泰範, 飯島 一博, 居駒 知樹
11:20	～ 11:40	Experimental study on new design for FOWT with SPW system 〇Chong Ma, 飯島 一博, 二瓶 泰範, 居駒 知樹, 村井 基彦
13:00	～ 13:20	我が国における洋上大型風車の設置船・作業船の在り方に関する基礎的検討について ○田村 顕洋, 高木 健, 深石 晃
13:20	～ 13:40	2012年台風16号来襲時の博多湾海上風力発電浮体の動揺と係留力 ○経塚 雄策, 澤井 大介, 渡 宏亮, 松原 聖行, 末吉 誠, 大屋 裕二
13:40	～ 14:00	洋上風力発電用セミサブ型三角形浮体の水槽実験 〇末吉 誠, 胡 長洪, 原田 智広, 経塚 雄策, 大屋 裕二, 小林 正典, 安澤 幸隆, 岩下 英嗣, 肥後 靖, 池田 浩基, 柏木 正
14:00	～ 14:20	波浪中洋上風力発電用浮体のCFDシミュレーション 〇胡 長洪, 劉 成, 末吉 誠, 経塚 雄策, 大屋 裕二
14:20	～ 14:40	洋上風力発電のための複雑形状浮体に働く流体力と波浪中動揺 ○結木 正, 石上 雄貴, 石上 恭平, 岩下 英嗣, 肥後 靖, 池田浩基
15:00	～ 15:20	SPAR型浮体式水平軸型風車及び垂直軸型風車の安全性に関する研究 ○長瀬 篤志, 村井 基彦
15:20	～ 15:40	浮体式風力・潮流複合型発電装置の実証モデル検討について ○秋元 博路, 中村 拓樹, 水向 健太郎, 原 豊, 川村 隆文
15:40	～ 16:00	浮動軸型浮体式洋上風車の動特性とタービン支持機構 ○秋元 博路, 田中 謙司, 鴨澤 雄, 原 豊
16:00	～ 16:20	双発式潮流発電装置の運動シミュレーションに関する研究 武田 勝利, 坂田 和輝, 〇高木 健
16:20	～ 16:40	浮体式による潮流発電機の開発 ○白澤 克平, 新竹 積, 徳水 敏平, 岩下 英嗣

【第6会場】

一般講演

09:00 ~ 09:20	Practical formulae of stress concentration factor and stress gradient for butt welded joint with undercut	○Ezzarhan Abdullah, Koji Gotoh
09:20 ~ 09:40	円筒T継手の疲労寿命と亀裂伝播に関する実験的考察	○八木 一嗣, 村上 貴志
09:40 ~ 10:00	屈曲伝播する疲労き裂の伝播経路に及ぼす結晶組織の3次元形状の影響	○勝田 順一, 松口 幹保, 和田 眞禎
10:00 ~ 10:20	厚板T継手における脆性き裂伝播停止挙動解析	○半田 恒久, 伊木 聡, 大井 健次, 田川 晋哉, 南 二三吉
10:40 ~ 11:00	船舶用FRPの機械的性質に関する研究	大沢 直樹, 高田 篤志, 小島 隆志, ○高野 翔
11:00 ~ 11:20	WBT塗装鋼板塗膜下腐食の非破壊モニタリング手法に関する基礎的研究	○田中 義和, 石本 大輔, 不動寺 浩, 百武 壮
11:20 ~ 11:40	オパール薄膜を用いた光学的ひずみ計測の基礎研究	■RFI
13:00 ~ 13:20	3D計測データとバーチャル木型を用いた曲がり外板加工方案生成システムの開発	○ソノ ショウキョク, 轉方 和夫, 大和 裕幸, 中垣 憲人, 菅原 亮佳
13:20 ~ 13:40	造船所における暑熱環境下作業での人体蓄熱に関する研究 —船接輻射熱の人体蓄熱への影響—	○竹内 淳, 篠田 岳思, 岩水 俊哉
13:40 ~ 14:00	造船工場の作業・安全モニタリングのための画像処理による観測に関する研究	○田中 太氏, 篠田 岳思, 西口 純平
14:20 ~ 14:40	エンジニアリングクラウドを用いた3次元CADの共同利用による船舶設計の実証研究	○加戸 正治, 田村 頼洋, 松尾 晃, 前田 幸喜, 熊谷 博之
14:40 ~ 15:00	ワイルドカードGAを利用した船舶設計プロセスの最適化に関する研究	濱田 邦裕, ○藤井 亮, 弘中 睦巳, 平田 出徳, 北村 充
15:00 ~ 15:20	推進性能・構造・制御を考慮したトリマラン型ソーラーボートの複合領域最適設計	小河原 亮史, ○鈴木 克幸
15:20 ~ 15:40	図の体系理論に基づく造船設計図形情報処理についての一考察	山口 哲, 新聞 明二, スシャント ゴドダガ, 海老原 悠, ○見島祐子